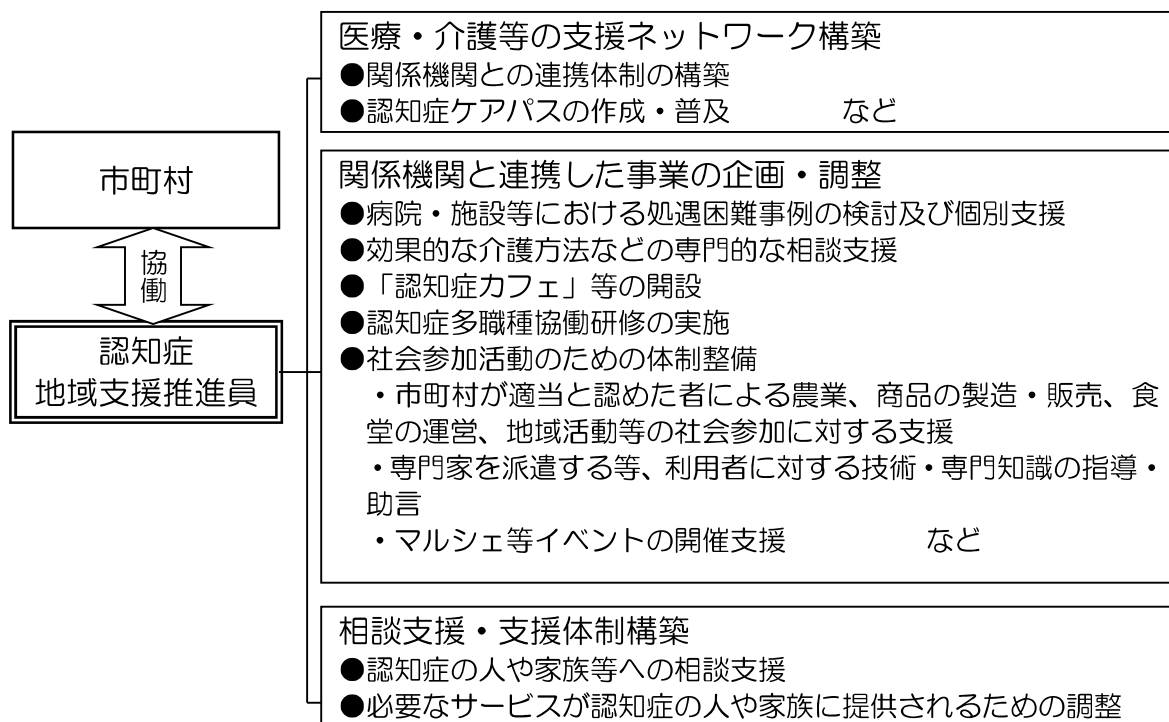


（５）認知症地域支援推進員



厚生労働省ホームページ参照

（６）認知症初期集中支援チーム

認知症の人やその家族に対して、早めの診断や、適切な医療サービス・介護サービス等の利用の支援を行います。医療・介護・福祉の専門職で構成されたチーム員が自宅へ訪問し、一定期間（おおむね6か月以内）集中的に支援します。（上天草市地域包括支援センター内に設置）（49 ページ資料③参照）

（７）認知症ケアパス

認知症発症予防から人生の最終段階まで、認知症の容態に応じ、相談先や、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受ければいいのか、これらの流れをあらかじめ標準的に示したものです。（50～53 ページ資料④参照）

（８）安全運転相談

警察では、自動車等の安全な運転に不安のある高齢ドライバーやそのご家族からの相談を受け付けています。

○安全運転相談ダイヤル 「＃8080」

○運転免許試験課安全運転相談係（試験関係）

096-233-0116（内線 441）

運転免許課安全運転相談係（更新関係）

096-233-2229（直通）または 096-233-0110（内線 381、382）

○上天草警察署 0964-56-0110

警察庁・熊本県ホームページ参照

ひどい物忘れや認知症の困りごとなど まずはご相談ください

認知症初期集中支援チームがお手伝いします。

認知症初期集中支援チームとは？

認知症初期集中支援チームは、認知症の人や認知症の疑いのある人、その家族のもとに訪問して、認知症についての困りごとや心配ごとなどの相談に対応する、認知症の専門家たちによって構成されたチームです。

認知症は誰もがなる可能性があり、早めの対応が必要です。ひとりで抱え込まず、まずは上天草市地域包括支援センターやサブセンター、お住いの在宅介護支援センターなどにご相談下さい。

認知症初期集中支援チーム ってどんなことをするの？

認知症の人やその家族に対して、認知症かどうか診断したり、適切な医療サービスや介護サービスを紹介したりするために、チーム員が自宅に訪問して一定期間（おおむね6か月以内）集中的に支援します。

対象となる人は？

40歳以上の自宅で生活している認知症の人や認知症が疑われる人で、

- 認知症の診断を受けていない人や治療を中断している人
- 適切な医療サービスや介護サービスを受けていない人
- 医療サービスや介護サービスを利用しているも症状が悪化して対応に悩んでいる人

などが対象となります。

チーム員は どんな人たちなの？

医療・福祉・介護の専門家たちによって構成されています。

- 医師 ●保健師 ●看護師
- 社会福祉士 ●介護福祉士
- 精神保健福祉士 など

どうして 「早めの対応」が必要なの？

認知症は、現在完治が難しい病気とされていますが、早期に発見して適切な処置をすれば、その人らしい充実した暮らしを続けることができるからです。

メリット1 早期治療で改善も期待できる

認知症の原因になる病気はさまざまですが、早期に発見し早期に治療をはじめることで、改善が期待できるものもあります。

メリット2 進行を遅らせることができる

認知症の症状が悪化する前に適切な治療やサポートを行うことによって、その進行のスピードを遅らせることができる場合があります。

メリット3 事前にさまざまな準備ができる

早期発見によって、症状が軽いうちに本人や家族が話し合い今後の治療方針を決めたり、利用できる制度やサービスを調べたりする「認知症に向き合うための準備」を整えることができます。